

中緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HP
はこちら

宿泊研修スローガン「TKG」

挑戦する。

協力する。

自分で決める。

そして、みんなで楽しむ！



9月29日(火)～30日(水)に2学年宿泊研修を行いました。宿泊研修は、「郷土を愛する心や望ましい職業観に関すること」「自律的な集団づくりに関すること」「自主性と協調性に関すること」の3つのことを学ぶ機会として実施しています。1日目「トーア木材 工場見学」「浅沼醤油店 工場見学」、2日目「盛岡市内班別自主研修」が主な内容でした。実行委員長の新屋昊惟さんは「普段できないことにチャレンジし、仲間と協力し、自分で考えて判断し、行動する力を身に付けていきたい」という思いをスローガンに込めました。宿泊研修を通して、学校生活だけでは学ぶことのできない貴重な体験をしてきました。

【解団式】宿泊研修実行委員長 新屋昊惟さん

2日間の宿泊研修おつかれさまでした。今回の研修では、普段とは違う環境での活動がメインでしたが、みんなが協力し、アドリブ力を発揮することができました。

また、目標のTKGを意識して行動していたので達成することができたと思います。

この2日間で2年生全体の成果や課題を発見できたと思います。得ることができた経験を修学旅行や学校生活に生かしていきましょう。

「つながる地域資源 広がる岩泉の魅力」 ～トーア木材×浅沼醤油店との出会い～

昨年度に続き、宿泊研修では浅沼醤油店を訪問し、地域の資源を生かして新たな価値を生み出す仕事について学びました。今年度は、トーア木材とのコラボレーションにも着目し、異なる分野の企業がつながることによって生まれる可能性について考える機会となりました。「木」と「醤油」。一見、異なる分野に見えますが、どちらも地域の資源を生かし、人の知恵や工夫、思いによって新たな価値を生み出す仕事。生徒たちは、企業の取組や働く人々との出会いを通して、地域の魅力は自然や特産品だけでなく、それらを生かす人々の挑戦やつながりの中にもあることを学びました。2ヵ所の見学を終え、生徒代表2名は、次のように感想を述べました。

【大森心慈さん】

木それぞれの個性があって知らなかった使いみちを知って、とても面白いと思った。

【加藤麗心さん】

岩泉町は木材がたくさんあり、身近な存在だけど、醤油店の話を聞いて新たな活用のしかたを知って、たくさん魅力的なものがあるので自分たちもPRしたいと思った。



この学びは、来年度の修学旅行で予定している「岩泉の特産品販売体験」へとつながっていきます。これまで学んできた岩泉の自然や産業、地域の人々の想いを踏まえ、今度は生徒自身が岩泉の魅力を「伝え・届ける側」となります。

宿泊研修で得た気づきが、来年度の販売体験でどのような言葉やアイディアに変わっていくのか、とても楽しみです。

岩泉中学校 3年間の探究学習



1 日(木)衣替え (移行期間～9 日)

2 日(金)県駅伝競走大会

5 日(月)視力検査 (～13 日)

6 日(火)サーモンわくわく遠足

7 日(水)県学習定着状況調査 (2 年)・実力テスト (3 年)

9 日(金)SC

14 日(水)歯科検診

17 日(土)県新人大会 (特設陸上～18 日)

19 日(月)午前短縮 (～文化祭前日)

22 日(木)職員会議

23 日(金)あいさつ運動 SC

29 日(木)保護司県大会ボランティア

31 日(土)文化祭(弁当持参)

10月
行事予定